

コード	205031507
記入日	H26.11.4

課コード	121
課名	消防本部
課長名	日高 清明
担当者	堤 政二

## 新規事業評価表【事前評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	消防吏員待機宿舎解体事業
----------	--------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 30 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	9
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1
基本事業コード	20503	基本事業名称	消防団組織と消防施設の充実	目コード	1
事務事業コード	2050315	事務事業名称	施設維持管理事業費	細目コード	931
関連計画	法令・条例規則等				

### 計画 ( PLAN )

対象：誰、何を対象にしているのか	対象指標：対象の大きさを表す指標			
(対象1) 待機宿舎	(対象指標1) 16戸			
(対象2)	(対象指標2)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入	活動指標：事務事業の活動量を表す指標			
・消防庁舎の統廃合により、消防職員の居住区域が撤廃され、建設から30年以上経過した消防吏員待機宿舎には現在、青方、有川が使用中で他の若松、小串（2棟）、奈良尾は入居者がなく施設の老朽化により今後も入居が見込まれず、施設の維持管理費用が発生するため公共施設見直し進行計画により順次解体を計画している。 →奈良尾待機宿舎解体 平成27年度 →北魚目待機宿舎解体 平成28、29年度 →若松待機宿舎解体 平成30年度	(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 待機宿舎解体工事	4棟	-	平成30年度
	②			
目的：何をしたいのか	成果指標：目的の達成度を表す指標			
・耐震性が確保されておらず、老朽・狭隘化が進行している待機宿舎について、公共施設見直し実施計画により周辺地域への環境や安全性を配慮し、土地の有効活用が見込まれる場所から順次解体を行う。	(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
	① 住民の安全性確保	-	-	平成31年度
	②			

### 実施 ( DO )

	単位	全体計画	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度以降
		H 27 ~ H 30							
活動指標	① 棟	4		1	1	1	1		
	②								
成果指標	①								
	②								
総事業費 C (A+B)	千円	18,000		4,500	4,500	4,500	4,500		
直接事業費 A	千円	18,000		4,500	4,500	4,500	4,500		
人件費 B	千円								
内 訳	従事職員数	人							
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
C の 財 源 内 訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起 債	千円							
	その他	千円							
一般財源	千円	18,000		4,500	4,500	4,500	4,500		

**評価 ( CHECK )**

評価項目		内 容
<b>1次評価</b>	・事業の緊急性・必要性はありますか。	施設の老朽化により、建物の破損で付近住民及び建物への被害が発生する可能性があること、空家状態であるので侵入者があった場合付近の住民が不安を抱く可能性があるため必要性がある。
	・事業の対象・目的は適切ですか。	更地となった場合、土地の売払い、賃借等有効に利用できる。
	・町が税金を投入して行う必要がありますか。	施設の老朽化のため、倒壊、破損により住民に被害が及ぶ可能性があるため必要である。
	・事業を行わない場合の影響はありますか。	施設の維持管理費用が発生する。
	・事業費を削減できませんか。(費用対効果)	必要最小限の経費であるため削減できない。
	・受益者負担は適正ですか。	受益者負担は求めない。
	・類似事業との整理統合はできませんか。	類似事業はない。

<b>2次評価</b>	近隣住宅への危険回避及び土地の有効活用を図るうえで本事業の実施は必要と判断する。解体後の土地の有効活用など含め関係課と連携を図ること。
-------------	---------------------------------------------------------------------

<b>3次評価 住民等の意見</b>	
<b>町の対応</b>	

<b>事業の方向性</b>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次	●	●														<table border="1"> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画どおり実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に計画を見直して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>次年度以降に類似事業と整理統合して実施する</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>当分の間は実施しない</td> </tr> </tbody> </table>				次年度以降に計画どおり実施する				次年度以降に計画を見直して実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する				当分の間は実施しない
	1次	2次	3次																																	
	●	●																																		
			次年度以降に計画どおり実施する																																	
			次年度以降に計画を見直して実施する																																	
			次年度以降に類似事業と整理統合して実施する																																	
			当分の間は実施しない																																	
	計画どおりに事業を実施する																																			
	事業内容を見直して事業を実施する																																			
	実施期間を見直して事業を実施する																																			
	事業費を減額して事業を実施する																																			
	類似事業と整理統合して実施する																																			

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。